

JIS

ブラスト処理用非金属系研削材

JIS Z 0312 : 2016

(JACC/JSA)

平成 28 年 3 月 22 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 化学・環境技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	田 中 龍 彦	東京理科大学
(委員)	今 井 勇	一般社団法人日本ゴム工業会
	大 石 奈津子	一般財団法人日本消費者協会
	大 石 美奈子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	大 野 香 代	一般社団法人産業環境管理協会
	嘉 藤 鋭	独立行政法人住宅金融支援機構
	倉 品 秀 夫	公益社団法人自動車技術会
	小 森 亨 一	一般社団法人日本分析機器工業会
	斉 藤 良	日本プラスチック工業連盟
	四角目 和 広	一般財団法人化学物質評価研究機構
	高 津 章 子	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	高 橋 俊 哉	一般社団法人日本塗料工業会
	田 和 健 次	石油連盟
	中 島 眞 理	株式会社ブリヂストン
	中 村 優	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
	野 中 玲 子	一般社団法人日本化学工業協会
	保 倉 明 子	東京電機大学
	松 永 直 樹	拓殖大学
	森 川 淳 子	東京工業大学
	山 崎 初 美	主婦連合会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 8.8.1 改正：平成 28.3.22

官 報 公 示：平成 28.3.22

原 案 作 成 者：一般社団法人日本防錆技術協会

(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 TEL 03-3434-0451)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：化学・環境技術専門委員会 (委員長 田中 龍彦)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	2
3 用語及び定義	2
4 種類	4
5 品質	5
6 試験方法	6
6.1 一般事項	6
6.2 遊離けい酸	6
6.3 粒度	7
6.4 見掛け密度	7
6.5 モース硬さ	7
6.6 遊離湿分	8
6.7 抽出水の電気伝導率	8
6.8 水可溶性塩分	9
7 表示	9
8 試験報告書	10
附属書 A (参考) 非金属系研削材の試料採取方法	11
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	14
解 説	19

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本防錆技術協会（JACC）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS Z 0312:2004** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

ブラスト処理用非金属系研削材

Non-metallic blast-cleaning abrasives

序文

この規格は、1993年に第1版として発行された ISO 11126-1, ISO 11126-3, ISO 11126-4, ISO 11126-5, 及び ISO 11126-6, 1995年に第1版として発行された ISO 11126-7, 1999年に第1版として発行された ISO 11126-9, 2000年に第1版として発行された ISO 11126-10, 並びに2011年に第2版として発行された ISO 11127-1, ISO 11127-2, ISO 11127-3, ISO 11127-4, ISO 11127-5, ISO 11127-6 及び ISO 11127-7 を基とし、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、附属書 JA に示す。

1 適用範囲

この規格は、防せい（錆）防食を目的として、鋼材に塗料及び関連製品を被覆する場合に、それらの被覆前に、鋼材の素地調整をするために行う、ブラスト処理に用いる非金属系研削材（以下、研削材という。）について規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 11126-1:1993, Preparation of steel substrates before application of paints and related products— Specifications for non-metallic blast-cleaning abrasives — Part 1: General introduction and classification

ISO 11126-3:1993, Preparation of steel substrates before application of paints and related products— Specifications for non-metallic blast-cleaning abrasives — Part 3: Copper refinery slag

ISO 11126-4:1993, Preparation of steel substrates before application of paints and related products— Specifications for non-metallic blast-cleaning abrasives — Part 4: Coal furnace slag

ISO 11126-5:1993, Preparation of steel substrates before application of paints and related products— Specifications for non-metallic blast-cleaning abrasives — Part 5: Nickel refinery slag

ISO 11126-6:1993, Preparation of steel substrates before application of paints and related products— Specifications for non-metallic blast-cleaning abrasives — Part 6: Iron furnace slag

ISO 11126-7:1995, Preparation of steel substrates before application of paints and related products— Specifications for non-metallic blast-cleaning abrasives — Part 7: Fused aluminium oxide

ISO 11126-9:1999, Preparation of steel substrates before application of paints and related products— Specifications for non-metallic blast-cleaning abrasives — Part 9: Staurolite

ISO 11126-10:2000, Preparation of steel substrates before application of paints and related products— Specifications for non-metallic blast-cleaning abrasives — Part 10: Almandite garnet